

令和5年3月6日
新しい国際コンテナ戦略港湾政策の
進め方検討委員会
(第3回) 資料2-2



国際コンテナ戦略港湾政策への提言

国際フレイトフォワードーズ協会
常務理事 河地 久直

2023年3月6日



一般社団法人
国際フレイトフォワードーズ協会

目 次

1. フォワーダーによる集荷転送機能について
2. 港湾ハブ機能について
3. 外貨転送手続きの日米比較
4. THCの国際比較
5. フォワーダーの混載タリフ構成
6. まとめ

1. 「フォワーダー」による集荷転送機能について

A. キャリアによる転送 = トランシップ型

(1) 転送例

- ・新潟港(外航フィーダー) ⇒ 釜山港 ⇒ ロングビーチ港
- ・大分港(内航フィーダー) ⇒ 神戸港 ⇒ ロングビーチ港
- ・高雄港(外航フィーダー) ⇒ 東京港 ⇒ ロングビーチ港

(2) 特徴

- ・マスターが同一。(外航キャリア主体のトランシップ)
- ・コンテナ単位での転送。
- ・内貨から外貨(船卸申請、輸出申告)、外貨転送もある。

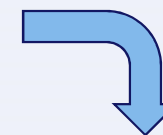
B. フォワーダーによる転送 = 積み替え型

(1) 転送例

- ・東京港 ⇒ SIN港 ⇒ 港灣上屋(リコンソリ) ⇒ 世界各港
- ・青島港 ⇒ 京浜港 ⇒ 成田(羽田)空港 ⇒ 海外各空港 (取扱い事例がほとんどない)
- ・青島港 ⇒ 京浜港 ⇒ 港灣上屋(リコンソリ) ⇒ 海外各港 (取扱い事例がほとんどない)

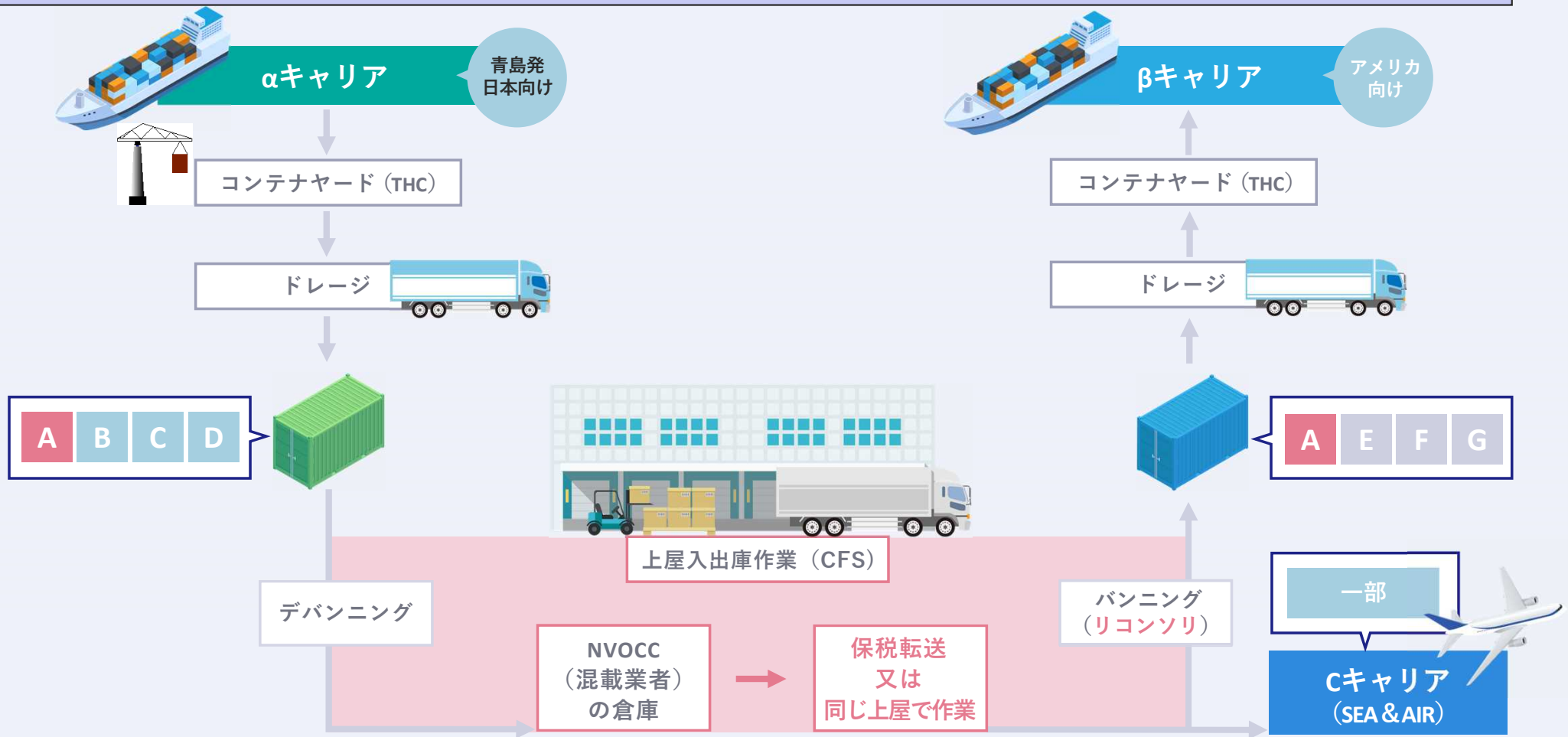
(2) 特徴

- ・マスターが変わる。(キャリアが変わるケースが多い)
- ・小口の転送がメイン。
- ・外貨転送、トランジットタイム・コストが重要。



集荷・創貨の為の転送機能が不足

2. 港湾HUB機能について（イメージ図、リコンソリ、SEA & AIR）



3. 外貨転送手続きの日米比較

A. 米国の場合

(1) 申告方式

- ・ IE : Immediate Exportation = トランジットに使用（港頭地区内、空港内での転送）
- ・ T&E : Transport and Exportation = 陸送による転送を伴うトランジット（港⇒陸送⇒港、港⇒陸送⇒空港など）

(2) 特徴

- ・ 申告は1回のみ。
- ・ フォワーダーが作成・申告、キャリア（船社、航空会社）が税関との転送確認、必要書類の提出、手仕舞いを行う。

B. 日本の場合

(1) 申告方式

仮陸揚げ申告 ⇒（貨物取扱届）⇒ 船名変更（保税が同じ場合）⇒ 保税運送申告（保税が異なる場合）
⇒ 積み戻し申告

(2) 特徴

- ・ 申告が多く通関業者やフォワーダーの負担が大きい。
- ・ NACCSの船・AIR・保税（CY・上屋）の統一メニューが無く、各事業者がそれぞれ対応する必要がある。
- ・ AEOの特例措置が活かされていない。

韓国の制度も米国に近く、転送業務が容易。
仁川、釜山がハブとして機能し易い



4. THCの国際比較（ターミナル競争力）

A. THCとは

- ・ コンテナヤードで発生するコンテナ積卸搬出入作業費用。
- ・ 料金は船会社が設定する。（船会社で異なる）

B. THCの例（各国比較）

DRY	20`	40`
日本	¥33,000	¥49,000
ロッテルダム	€ 250	€ 250
アントワープ	€ 230	€ 230
UK港	£ 190	£ 190
シンガポール	SGD240	SGD350
タイ	THB2,800	THB4,800
韓国	KRW140,000	KRW190,000
台湾	TWD5,600	TWD7,000
香港	HKD2,140	HKD2,855
上海	RMB600	RMB950
マレーシア	MYR460	MYR690

換算レート	20`	40`
	¥33,000	¥49,000
147.16	¥36,790	¥36,790
147.16	¥33,847	¥33,847
170.87	¥32,465	¥32,465
102.11	¥24,506	¥35,738
4.03	¥11,284	¥19,344
0.1057	¥14,798	¥20,083
4.47	¥25,032	¥31,290
18.09	¥38,713	¥51,647
19.98	¥11,988	¥18,981
31.01	¥14,265	¥21,397



5. フォワーダーの混載タリフ構成(例、国内費用)

(1) 日本のタリフ

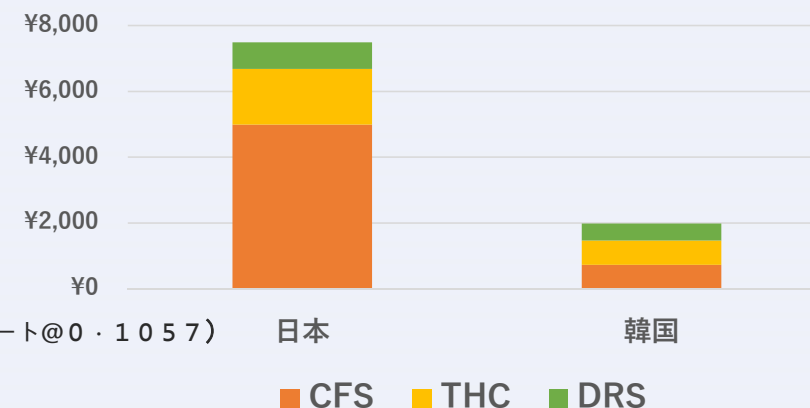
- CFSチャージ ¥4,980/RT = 上屋の作業(バンニング・シュートドレージ費用)
- DRS ¥800/RT = ドレージサーチャージ(逼迫対策費用)
- THC ¥1,700/RT = THCを転嫁

(2) 韓国のタリフ

- CFSチャージ KRW6,800/RT = 上屋の作業(バンニングなど)
- SHORT DRAGE KRW5,000/RT = ショートドレージ(+10%課税)
- THC KRW7,000/RT = THCを転嫁

(KRW換算レート@0.1057)

混載タリフ比較



日本の国内費用 = ¥7,480 / RT > アジア域内海上運賃より高額

THCも競争力が必要、転送貨物への特別措置(タリフ)などが求められる

6. まとめ

JIFFA会員の混載取扱い数量（日本発着）

年度	2018	2019	2020	2021	4年間平均TEU（年/万）
輸出トン数（千R/T）	4,086	3,401	2,466	2,980	18
輸出TEU（万TEU）	23	19	14	17	
輸入トン数	4,476	3,987	3,312	3,524	21
輸入TEU	25	22	18	19	
輸出入合計トン数	8,562	7,388	5,778	6,504	39
輸出入合計TEU	48	41	32	36	

* 1TEU = 18R/Tで換算



増やせるか？

- A. 戦略港湾実現の為の省庁を横断した立案と現状の見直しが必要。
- B. 集貨、創貨を可能にする戦略的投資支援が必要。